

有機化合物の受託合成

～合成法未知の化合物合成します～



有限会社 新成化学

<https://schem.jp>

■ 新成化学の特長


- 35年に及ぶ受託有機合成の豊富な経験と実績
- 成功報酬
 - 目的物が全く得られなかった場合、原料費を含め1円もご請求なし。
 - 予想外に難航しても追加請求なし。
- 高い成功率
 - 合成法既知化合物は成功率96%以上（過去の累積）
 - 新規化合物合成の実績多数
- 小スケールに特化
 - 100mg以下に特化。
 - マルチステップを要するファインケミカルに特化
 - 他社で対応できない高難易度化合物に集中
- 新規化合物合成・合成法不明化合物への積極的対応
- 高い分析技術
 - 14年間の分析会社での実務経験を生かし多彩な精製方法、純度確認方法を駆使
 - 分析会社との技術連携
- 秘密厳守：秘密保持契約に対応。契約なしでも取引事実すら公表しない。
- 納期管理：短期納期。きめ細かい進捗状況報告により顧客の信頼を獲得。
リピート受注率90%（2018年度までの累積実績）
- 独自の合成データベースを活用
 - 過去の膨大な受託合成ノウハウをDB化
- コンサルティング能力
 - 構造活性相関の考察能力
 - 最短合成ルートの提案
 - リピート合成時の改良ルートの検討
 - より安価に合成可能な構造の提案

■ 機能

- 有機化合物の受託合成、特注合成
- 合成手法を用いた受託研究
- 自社開発品の販売
- 有機化合物の小分け、アンプル封入、溶液調製、混合溶液調製サービス

会社概略

商号

 有限会社 新成化学

所在地

大阪府茨木市彩都あさぎ7-7-15
彩都バイオインキュベータ 307号室

URL

<https://schem.jp>

創業

2004年 4月9日

資本金

805万円

代表者

丸山 季浩

社員数

8名 (2019年3月現在)

取引銀行

ジャパンネット銀行 本店営業部
三井住友銀行 西野田支店

代表者履歴

添付

業務内容

有機化合物の特注合成
合成手法による受託研究

設備

HPLC装置(分析用)×6台(UV, PDA)
HPLC装置(分取用)×2台
LC-MS装置×1台
LC-MS/MS装置×1台
ELSD検出器(光散乱)×2台
GC装置×1台
GC-MS装置×1台
凍結乾燥機
オゾン発生装置
有機合成装置(ケミストプラザ)×2台
リサイクル分取装置
精製装置(Biotage ISO-1SV)
オートクレーブ(30ml)
溶媒回収設備・ドラフト設備
反応容器 最大1Lまで(合成スケール:数 μ g~数g程度)
構造確認 GC-MS, LC-MS, NMR(外部委託)等
主要取引先 製薬メーカー、化学・試薬メーカー、商社・代理店、大学 研究機関等
(秘密保持により非公開)

● 受託有機化合物の特注合成

- ・受託合成一筋 30 年超の豊富な経験に基づく技術を武器としています。190 を超える人名反応 (Name Reaction) を実際に手掛け、DB 化して日常的に活用しています。
- ・過去 10 年の合成法既知化合物成功率は 96% 以上で大抵の有機化合物であれば合成できる自信があります。
- ・高い成功率のため他社では真似の出来ない“成功報酬”型*の受託合成を特長としています。目的物が全く得られなかった場合は原料費を含め、一切ご請求しませんので安心してご依頼頂けます。

*一部例外がございます。詳細は後述「ご発注前にご確認ください」または下記サイトをご参照ください。:

<https://schem.jp/document/NFE.pdf>

- ・分析会社での 14 年に及ぶ分析化学、バイオケミストリーの豊富な実務経験を生かした確かな純度分析、構造確認が可能で多彩な精製方法を駆使して高純度品を短期間に得ることができます。複数の分析手段を組み合わせることで客観的に説得力のある純度データをご報告します。
- ・合成法が既知の化合物は勿論、合成法未知の化合物も弊社で調査致します。独自の合成ルートを設定して納期、金額をご提案いたします。
- ・ご研究の背景を開示いただければ目的に合った効果的で安価な構造をご提案いたします。
- ・決められた合成ルートで合成して終わり、ではなく、自主研究的により良い方法を模索して検討を加えます。この実験で得られた結果が強力なノウハウとして社内に蓄積されています。
- ・合成すべき化合物構造が明確でない場合もご研究の背景、目的をお伺いした上でより安価で早く合成できる構造をご提案いたします。
- ・リピートやスケールアップを前提ではなく、1 回限りのスポット合成を歓迎いたします。リピート合成の場合は殆どの化合物について収率向上と共に短納期にも対応できます。
- ・お急ぎのときは超特急処理。フットワークの軽い対応でご要望にお応えします。
- ・見積段階では無償です。お気軽にお問い合わせ頂けます。

■ 得意技術・分野 (順不同)

- ポリエチレングリコール (PEG) を用いたリンカー、スパーサー合成技術
- シクロデキストリン誘導体 (各種官能基付与)、包接化合物
- 色素・蛍光標識化合物 リンカーの設計、結合
- 各種官能基変換
- 保護基関連技術
- D, ¹³C, ¹⁵N 等、安定同位体含有化合物の合成
- アミノ酸誘導体合成
- 糖誘導体合成 (単糖)
- ペプチド合成 (非天然型アミノ酸を含む配列、特殊配列)
- 固相合成法による有機化合物の合成
- 液晶材料
- 歯科材料
- Stepwise 法、Fragment 法による高分子合成
- 光学活性化合物の合成・光学分割
- ハプテン、Conjugate 作製
- HPLC 分析・精製技術 (順相、逆相、イオン交換、ゲルろ過、アフィニティ)
- 天然物からの成分抽出・精製
- 医薬品に関わる標準物質の合成
- 精製技術 (HPLC、再結晶、蒸留)

キーワード (順不同)

有機化合物、有機合成、受託研究、受託・特注合成、合成法改良、合成法提案、
試薬の小分け、アンプル封入、溶液調製、安定性試験、試薬保管・管理
保護基、脱保護、Named Reaction (人名反応)、光学分割、増炭反応、減炭反応、選択的反応
カラム精製 (順相、逆相、イオン交換、ゲル濾過、アフィニティカラム)、再結晶精製、HPLC 精製、TLC 分取、ELSD
検出器
ペプチド合成、固相合成、液相合成、非天然型アミノ酸合成、構造活性相関、分子内 S-S 結合、コンビケム、
ハブテン合成、コンジュゲート作製、ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体、リンカー合成、
高純度 PEG (ポリエチレングリコール) 誘導体、リンカー、クリックケミストリー (Huisgen 反応)、光反応性基、ジア
ジリン化合物、色素化合物、蛍光標識化合物、固相修飾、ハロリンカー、環状化合物
核酸合成、糖誘導体合成、糖ペプチド、リン酸化合物
不斉合成、ヘテロ環化合物、環境ホルモン、農薬、重水素安定同位体含有化合物、¹³C 安定同位体含有化合物、代謝物合成、
不純物合成、レジスト材料、有機 EL 材料、Hydroboration、オゾン酸化
トマト成分、シクロデキストリン、ポルフィリン
歯科材料、コンタクトレンズ材料、液晶材料
市販ポリマービーズの加工・活性化、活性評価
ソフトウェア開発 (Delphi, vba, PHP, Javascript, vbscript)、Excel、Access

■ 不得意技術・分野 (順不同)

- ポリマー合成：構造解析が困難且つ再現性が難しいため、品質保証はご容赦頂きます。
- 無機化合物：お問い合わせが結構あるのですが有機化合物とノウハウが全く異なり精製法・構造確認のための知識経験もトラブル時の突破力もありません。1L フラスコで処理上限、処方通りに処理して得量提出、品質保証なし、結果に関わらず全額ご請求 (成功報酬ではない) の条件のみで対応ご相談です。
- 金属錯体：経験が乏しく合成法、精製法、構造確認、純度確認に関するノウハウがありません。成功報酬ではお請けできません。処方通りに処理して得量提出、品質保証なし、結果に関わらず全額ご請求 (成功報酬ではない) の条件のみで対応ご相談です。
- シンプルな低分子化合物：複雑な構造の化合物を得意とする一方、単純な構造で意外と苦戦することが多いようです。低分子ですと沸点が下がる、極性が極端に高かったり低かったりすることが多くなり、精製に苦労します。純度測定にも難航する可能性が高くなります。
- 気相反応：設備がありません。
- 糖鎖：合成実績は非常に多いのですが、やはり難しいというのが実感です。単糖から誘導した各種キラル化合物は自社開発品を含め多数合成実績ございます。
- 大スケール：弊社はグラム以下の小スケールに特化しているためスケールアップ時のトラブルについての対処法が分かりません。

代表者 履歴

学歴

1984年3月 国立金沢大学工学部工業化学科卒業

テーマ：オキセタン誘導体を用いたポリエーテルの合成研究

1984年4月 国立東京工業大学理工学研究科高分子工学修士課程

テーマ：光学活性アミノアルコールを触媒的不斉源とするカルボニル化合物の不斉還元・アルキル化反応

1986年3月 同修了

職歴

1986年4月 株式会社 東レ入社

1986年6月 東レリサーチセンター生物科学研究部に配属。有機化合物の受託合成、受託ペプチド合成を担当。

1990年10月～1991年9月 米国アリゾナ州立アリゾナ大学留学。客員研究員としてペプチドミメティックを研究。

テーマ：CCKの構造活性相関に関する研究

1992年4月 生物科学研究部合成GL（グループリーダーとして受託有機合成全般の責任者）

1999年5月 東レリサーチセンターを退社、(株)ケミカルソフト開発研究所入社。

研究副所長

2001年4月 同研究所長

2002年10月 同退社

2004年4月 有限会社 新成化学設立（大阪市此花区）

2011年11月 大阪市此花区から現在の茨木市彩都に移転

 有限会社 新成化学

〒567-0085

大阪府茨木市彩都あさぎ7-7-15

彩都バイオインキュベータ 307号室



大阪モノレール彩都線「彩都西駅」より約8分（約0.5km）